

一般社団法人日本遊戯療法学会 第22回研修会 ご案内

テーマ：「遊戯療法におけるシンボリックな表現を読み解く視点」

日時：2024年3月3日（日） 10時30分～16時30分

実施方法：Zoomによるオンライン開催

プレイセラピーでは象徴的な表現が数多く登場します。描画や箱庭に現れる表現だけでなく、何気ないからだの動きやことばであったり、偶然生じる出来事や遊びの展開そのものであったりと多種多様です。我々セラピストは、こういったクライアントの秘められた表現をどのように理解し、そこに寄り添っていけばよいのでしょうか。

実際、読み解き次第で見立ては変わり、事例の流れに大きな影響を与えます。例えば、子どもが遊びの中で選んだ好みのキャラクターが、その子どもの特性やおかれた状況に類似した共通点があり、その子の「問題」とされる行動の背景をより深く理解することに役立った経験をされた方も多いのではないのでしょうか。また、砂を撒き散らしたり、人形を砂に埋めたり、叩いたり、執拗に繰り返される子どもの攻撃的な遊びも、それがたとえ理解しがたく、受け入れがたいものであったとしても、子どもの心の再生に必要なプロセスであると読み解くセラピストの見立てが加わることにより、子どもの変容が促進され、まとまりのある内容に変化していくこともよくあることです。ちなみに、象徴解釈とは、一義的で短絡的なものでないことは言うまでもありません。それだけにセラピスト側の発想力や視点が問われると言えましょう。

本研修会では、倉光修先生を講師にお招きし、プレイセラピーにおける象徴表現を解釈する際の倉光先生の“発想のプロセス”を共有することで、象徴表現を読み解く視点や道筋を学ぶ機会を持ちたいと思います。後半の事例検討では、やはりイメージを用いた心理療法にご造詣の深い、中野祐子先生にも講師として加わって頂きます。プレイフルな遊びの中で展開される様々な表現を手掛かりに、想像の翼を広げながら、象徴の豊かな世界をご一緒に冒険いたしましょう！

なお、今回から研修会の申込方法が変わりますが、何卒ご理解を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。皆様のご参加をお待ちしています。最後になりましたが、この度の震災の被害に遭われた皆様には、研修委員会一同、心よりお見舞い申し上げます。

2024.1.15

研修委員長 國吉 知子

研修委員 金丸 隆太 樋口亜瑞佐

松井 幸太 神田有里子

プログラム

10:30 開会挨拶 研修委員長 國吉 知子 (神戸女学院大学)

10:40～12:20

講演「遊戯療法における象徴的表現から推測されるイメージや感情の追体験について」

講師 倉光 修 先生 (東京大学名誉教授・放送大学)

司会 樋口 亜瑞佐 (研修委員・愛知教育大学)

國吉 知子 (研修委員・神戸女学院大学)

模擬場面提供 神田 有里子 (研修委員・神戸女学院大学)

12:20～13:20 昼休憩

13:20～16:30 事例シンポジウム (途中休憩あり)

事例「暴言、暴力を主訴に来談した小学校高学年男児のプレイセラピー」

講師 倉光 修 先生 (東京大学名誉教授・放送大学)

講師 中野 祐子 先生 (帝塚山学院大学)

司会 金丸 隆太 (研修委員・茨城大学)

松井 幸太 (研修委員・関西国際大学)

※この研修は、(公財)日本臨床心理士資格認定協会にポイント申請予定です。

§ 講師ご紹介 §

倉光 修 (くらみつ おさむ) 先生 (東京大学名誉教授・放送大学特任教授)

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程満期退学。京都大学教育学部助手、京都大学保健管理センター (学生懇話室) 講師、京都府立大学文学部助教授、大阪大学大学院人間科学研究科教授、東京大学学生相談ネットワーク本部 (学生相談所) 教授、放送大学教授を経て現在に至る。教育学博士。心理療法、とくに遊戯療法やスクールカウンセリングに関する著作多数。近年では心理療法過程で現れるスピリチュアルイメージについての論文も執筆している。

中野 祐子 (なかの ゆうこ) 先生 (帝塚山学院大学准教授)

京都大学大学院教育学研究科博士後期課程満期退学。教育学博士。民間の心理相談機関勤務を経て2007年より帝塚山学院大学講師、2009年より同大学准教授を務める。教育相談、保育臨床の経験あり。専門領域は、描画や夢や箱庭療法などイメージを用いた心理療法。近年は、ユング派の視点に基づき、内空間形成・情緒発達と心的外傷、遺族ケアにおける悲嘆夢などについて研究している。

1. 参加資格

- ①日本遊戯療法学会会員
- ②臨床心理士または公認心理師の資格を有する非会員
- ③臨床心理学専攻の大学院生

※いずれも発表事例に関する守秘義務、ならびに、オンライン配信に関する留意点を遵守できる方

2. 定員

290名（会員：150名、非会員・大学院生：計140名）（各種別、先着順）

3. 参加費（オンライン割引料金となっております。）

- ①会員 4,000円
- ②非会員 6,000円
- ③大学院生 3,000円

4. 参加申し込み方法（今回から申込方法が変更になっております。）

Peatix (<https://playtherapy2403.peatix.com>) からお申し込みください。それ以外のお申込みはできません。Peatixには、下記QRコードからアクセスして頂けます。
申込締切は2024年2月15日（木）です。

参加種別ごとの先着順ですので、締切前に定員となった場合はどうぞご容赦ください。Peatix上にある必要事項【氏名（ふりがな）、参加資格種別（会員・非会員・大学院生）、臨床心理士の方は登録番号、所属、職名、メールアドレス】に全てご入力頂き、さらに守秘義務に関する誓約書にご署名のうえ、Peatix上にて、直接お支払い頂くことで申込が完了致します（カードでのお支払いとなります）。



※なお、一旦お支払いされた参加費のご返金は、理由の如何を問わずできませんので、あらかじめご了承ください。領収書はPeatixが発行するものをご使用ください。

お問い合わせは、Peatix経由、あるいはこちらまで：playtherapy2403@gmail.com
※お返事には、少々時間がかかる場合がございますが、何卒ご容赦ください。

5. 臨床心理士ポイントについて

臨床心理士のポイント申請では、「Peatix領収書」が研修証明の代わりになります。特に参加証は発行いたしませんので、ご注意ください。

6. インターネット開催にあたってのご注意（重要！必ずお読みください。）

（日本遊戯療法学会 オンライン研修における倫理対策）

オンラインによる事例シンポジウムでは、以下の守秘義務対策を取ります。ご確認のうえ、ルールを遵守してください。ルール違反があった場合は、一般社団法人日本遊戯療法学会倫理委員会、および、一般社団法人日本臨床心理士会に倫理義務違反として報告する場合があります。

- （1）申込の際、参加にあたっての誓約書にご署名頂きます。誓約書の提出が申込条件となっておりますので、ご注意ください。
- （2）Zoom ミーティングを用いて開催します。参加者は事前登録者制となります。Peatix から、当日入室用の Zoom URL が事前に参加者にメール配信されますので、当日所定の時間になりましたら、そちらからアクセスしてご入室ください。
- （3）参加者のカメラとマイクはオフにしてください。意図しない参加者の発言や映像が流れないようにご協力をお願いします。（画面上のお名前は「氏名（所属）」の形に修正してください。）質問はチャットで募集し、司会・講師が選んで回答する形となります。
- （4）事例の資料はダウンロード（保存）できない形で当日配布します。
- （5）画面や資料の録画・撮影・スクリーンショットは厳禁です。
- （6）参加者のみが画面や音声を視聴する環境（参加者以外は視聴していない環境）でご参加ください。
- （7）接続の際は、無料 WiFi を避けて頂きますよう、お願い致します。

7. 研修に関するお問い合わせ

日本遊戯療法学会第 22 回研修会事務局

〒662-8505

神戸女学院大学人間科学部 國吉研究室内

日本遊戯療法学会 第 22 回研修会事務局

e-mail：playtherapy2403@gmail.com (研修会当日の緊急連絡もこちらへ)

メールアドレス未登録の方へ（研修委員会からのお願い）

今般、郵便料金の値上げが発表されました。今後、研修のご案内を迅速かつ確実にお届けするためにも、メーリングリストを活用していきたいと考えております。

未登録の方はメールアドレスを事務局にご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

メールアドレス登録先（日本遊戯療法学会事務局）：maf-japt@mynavi.jp